EMOTIONAL TOKONAME

おいでよ！常滑



やきもの散歩道

ACCESS & MAP



★ やきもの散歩道 Aコース
常滑駅 → 徒歩10分
所要時間　60分

★ 常滑りんくうビーチ
りんくう常滑駅 → 徒歩10分

常滑焼のはじまり

「常滑焼」の始まりは、室町時代末期で知多半島の丘陵地に窯が築かれました。国の伝統的工芸品にも指定されており、粘土を焼きしめた椀や鉢、壺、甕、急須が主な生産品で、窯の数は知多半島全域で3,000基以上ともいわれています。

やきもの散歩道

古くから地場産業を支えてきた「常滑焼」。土管を焼いた大正時代の窯やレンガ造りの煙突、陶器工場が、今もこの街のシンボルとして残されています。この一帯は、エリアをぐるっと一周できる「やきもの散歩道」があり、潮風の心地よい風と暖かな日の光を浴びながら歴史ある風景をゆっくり堪能することができます。特にお勧めしたいのが「散歩道Aコース」にあるこの通り。パン工房や茶屋などが並び、どこか懐かしさを感じる雰囲気に癒されながらグルメを楽しむことができます。

木陰が多く、夏場でもちょうどよい日差しを浴びながらテラス席で過ごすと異空間に迷い込んだかのよう！煙突のある風景を眺めていると「常滑焼の伝統文化」が、地元の人に長年、愛されてきたことがわかります。



常滑りんくうビーチ

心奪われる絶景スポット

常滑は海にも恵まれています。澄んだ空と海の青色、砂浜のベージュに映えるこの「RINKU」とかたどられた黄色いオブジェは、さまざまな写真の撮り方が楽しめます。

昼間だけでなく、夕方も魅力的です。知多半島の西海岸に位置する常滑に沈む夕日は、思わず息をのむほど！日の入り30分前に行き、幻想的な夕焼けを目に焼き付けましょう。水平線と広大な空に飛んで行く飛行機、さらに、このオブジェクトを見ていれば、私たちのワクワク感も最高潮です！



飛行機と釣りスポット

りんくうビーチ

セントレアを離発着する飛行機を眺めながら、釣りを楽しむのもおすすめです。周辺の海岸には釣り場も多く設けられており、魚がかかるのを待つ間も、景色を眺めることで楽しさ倍増です。また、滑走路から離陸していく飛行機を見ていると、思わず私たちもどこか遠くへ旅に出たくなるような気分にさせられます！

